

第70回



読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

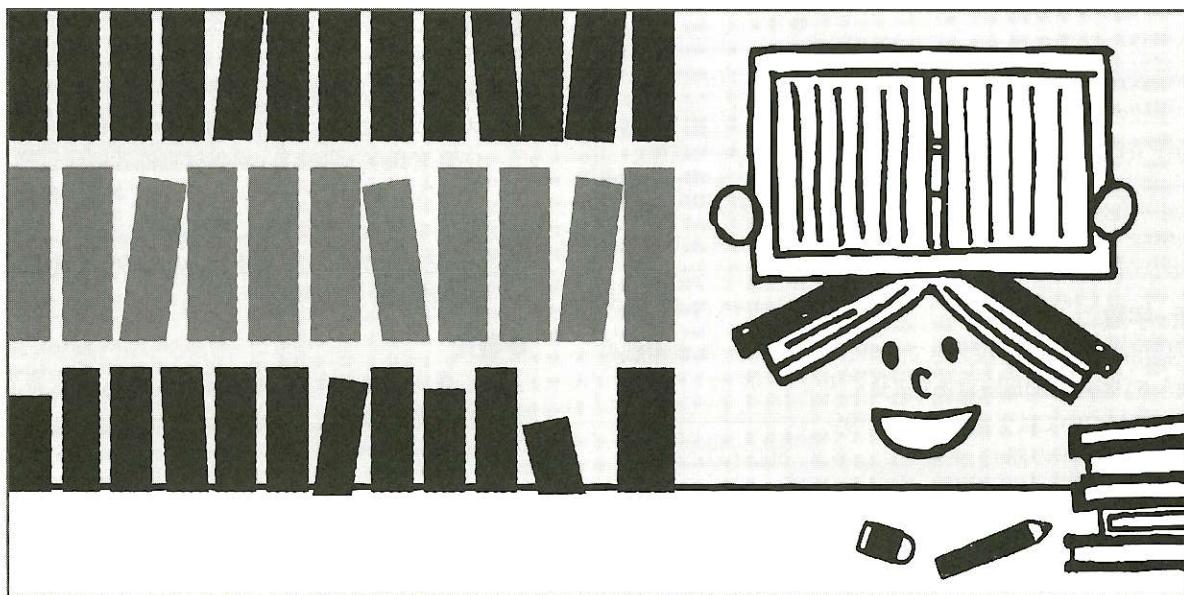
# 青少年読書感想文

## 全国コンクール

主催／公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社

後援／文部科学省・こども家庭庁 協賛／サントリーホールディングス株式会社

### 応募要項



青少年読書感想文全国コンクール イメージキャラクター「おほんちゃん」



第70回

読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

# 青少年読書感想文全国コンクール

主催／公益社団法人全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援／文部科学省・こども家庭庁 協賛／サントリーホールディングス株式会社

## 応募要項



◆主催：公益社団法人全国学校図書館協議会・毎日新聞社

◆後援：文部科学省・こども家庭庁

◆協賛：サントリーホールディングス株式会社

## ◆趣旨

- 子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

## ◆対象図書

## ○課題読書

主催者の指定した図書（課題図書）。別掲のとおりです。同一部内における学年指定はありません。

## ○自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。  
\*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

\*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、音訳・点訳したもの的情報を添えてご応募ください。

## ◆応募資格および区分

応募者の年齢は満20歳まで（2004年4月2日以降に出生の者）とします。応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。

- |                  |      |      |
|------------------|------|------|
| ①小学校低学年の部（1、2年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ②小学校中学年の部（3、4年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ③小学校高学年の部（5、6年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ④中学校の部           | 課題読書 | 自由読書 |
| ⑤高等学校の部          | 課題読書 | 自由読書 |

\*特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、「後期課程」は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小学校の各部および中学校の部に応募してください。

## ◆用紙・字数

- ①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めに規定はありません。
- ②文字数については下記のとおりです。
 

小学校低学年の部（1、2年生）	本文 800字以内
小学校中学年の部（3、4年生）	本文1,200字以内
小学校高学年の部（5、6年生）	本文1,200字以内
中学校の部	本文2,000字以内
高等学校の部	本文2,000字以内
- ③句読点はそれぞれ1字に數えます。改行のための空白か所は字数として数えます。
- ④題名、学校名、氏名は字数に数えません。

## ◆応募作品

- ①日本語で書かれた作品に限ります。
- ②課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- ③個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- ④盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。
- ⑤入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

## ◆作品応募・提出

## (応募)

- ①本コンクールに学校として参加するか否かは各学校の判断に委ねられています。まずは、在籍校に本コンクールへの参加有無をご確認ください。
- ②学校として本コンクールに参加しない場合の児童生徒の作品についての問い合わせは、各都道府県の問い合わせ先、または、全国学校図書館協議会、毎日新聞社青少年読書感想文全国コンクール事務局へお問い合わせください。ただし、応募作品の提出可否は各学校の判断に委ねます。
- ③在籍校が本コンクールに参加していない場合は公式Webサイトの「お問い合わせフォーム」よりご連絡ください。

## (提出)

- ①作品は自筆のものを提出してください（コピー不可。デジタル機器使用不可。ただし、自筆が不可能でデジタル機器を使用する、または代筆となるなどの場合は理由を添えてご応募ください）。
- ②別掲の応募票（コピー可）に必要事項をご記入ください。記入もれや、誤った情報を記入いただきますと、審査ができない場合がありますので、正確にご記入ください。
- ③ご記入いただいた応募票は、作品の一一番上に貼付して、右肩をとじてください。

## ◆応募締め切り

締め切りは都道府県により異なります。詳細は在籍校の図書館の先生または、青少年読書感想文全国コンクールWebサイトに掲載の【問い合わせ先】にお問い合わせください。

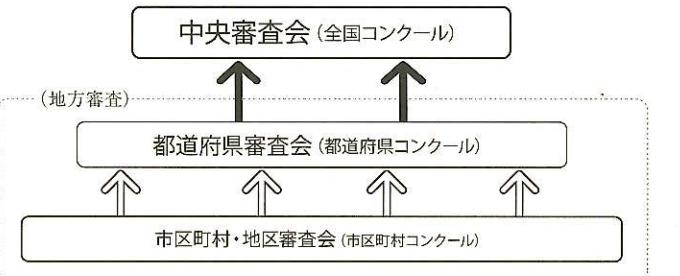
## ◆作品と氏名等の使用・公表

- ※ご了承のうえ、ご応募ください。
- ①応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することができます。
  - ②入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物やWebサイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各種媒体で使用・公表することができます。
  - ③上記公表の際には、使用している漢字を常用漢字に基づき、置き換えることがあります。

## ◆審査

- ①応募作品の審査は、地方審査を経て、中央審査会へと段階的に行われます。

## 〔段階的審査の例〕



- ②都道府県審査会において各部ごとに優秀作品を選び、各部課題読書1編、自由読書1編を中央審査会に送付します。
- ③中央審査会は東京において、小・中・高等学校関係者および学識経験者（甲斐雄一郎・筑波大学教授、川北亮司・児童文学作家ほか、以上予定）など構成する委員会で行います。
- ④海外日本人学校、補習授業校、私立在外教育施設在籍者の作品は、全国学校図書館協議会で受け付けます（現地校のみ）。

の在籍者の応募は受け付けません）。この締め切りは2024年9月27日（金）まで（全国学校図書館協議会必着）とします。

## ◆入賞発表

在籍校を通じ、本人あてに通知します。同時に、2025年2月『毎日新聞』、『毎日小学生新聞』、『学校図書館』および『学校図書館速報版』紙上で発表します。

## ◆表彰

本人には個人賞を、在籍校には学校賞を贈呈します。

## 《個人賞》

## ◎内閣総理大臣賞（最優秀作品）

課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状およびブロンズ像。

## ◎文部科学大臣賞（優秀作品）

課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状および盾。

## ◎毎日新聞社賞（優秀作品）

課題読書、自由読書を通じて各部5編。賞状および盾。

## ◎全国学校図書館協議会長賞（優良作品）

課題読書、自由読書を通じて各部6編。賞状および盾。

## ◎サンタリー奨励賞（奨励作品）

課題読書、自由読書を通じて各部10編以内。賞状および盾。

## ◎入選賞（入選作品）

上記の最優秀、優秀、優良、奨励作品を除く都道府県代表として認められた作品。賞状およびオリジナル図書カード。

## 《学校賞》

内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、全国学校図書館協議会長賞、サンタリー奨励賞を受賞した児童生徒の在籍校へ、賞状、盾およびサンタリー学校賞。

## ◆入賞・入選作品の著作権・公表

①入賞・入選作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。ただし、本人および在籍校の利用は妨げません。

②最優秀作品、優秀作品、優良作品、奨励作品は入賞作品集『考える読書』（毎日新聞出版刊行）に掲載されます。

## ◆表彰式

2025年2月上旬、最優秀・優秀・優良作品の入賞者本人と在籍校の学校代表および奨励作品・入選作品の代表者を招待して、東京で表彰式を行います。

\*国外在住の入賞者については旅費の一部を負担します。

\*内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、全国学校図書館協議会長賞、サンタリー奨励賞の受賞者が希望した場合、受賞証明書を発行します（送料実費）。詳細は入賞発表通知であらためてお知らせします。

## 応募締め切り

月 日( )

※地方審査においては、本応募要項の他に規定を設けている場合があります（原稿用紙の使い方、提出方法など）。詳細は在籍校をご確認ください。

\*締め切りは都道府県によって異なります。締め切り日についても在籍校にお問い合わせください。

## 作品提出先

※児童生徒は在籍校に提出してください。

## 課題図書（同一部内での学年指定はありません）

## ◇小学校低学年の部（1、2年生）

## アザラシのアニー

童心社 1,650円

あづみ虫 作

## ごめんねでてこい

文研出版 1,320円

ささきみお 作・絵

## おちびさんじゃないよ

マヤ・マイヤーズ ぶん

イマジネイション・プラス 1,870円 ヘウォン・ユンえ まえざわあきえ やく

## どうやってできるの？ チョコレート

ひさかたチャイルド 1,430円

田村孝介 ほか 写真

## ◇小学校中学年の部（3、4年生）

## いつかの約束1945

岩崎書店 1,430円

山本悦子 作

## じゅげむの夏

佼成出版社 1,650円

最上一平 作

## さようなら プラスチック・ストロー

ディー・ロミート 文 ズユエ・チエン 絵

光村教育図書 1,760円

## 聞いて 聞いて！ 音と耳のはなし

福音館書店 1,760円

高津修、遠藤義人 文

## ◇小学校高学年の部（5、6年生）

## ぼくはうそをついた

ボプラ社 1,650円

西村すぐり 作

## ドアのむこうの国へのパスポート

岩波書店 1,980円

トンケ・ドラフト、リンデルト・クロムハウト 作

## 図書館がくれた宝物

徳間書店 2,090円

ケイト・アルバス 作 櫛田理絵 訳

## 海よ光れ！ 3・11被災者を励ました学校新聞

国土社 1,540円

田沢五月 作

## ◇中学校の部

## ノクツドウライオウ：靴ノ往来堂

あすなろ書房 1,650円

佐藤まどか 著

## 希望のひとしづく

キース・カラブレーゼ 著

代田亜香子 訳

## アフリカで、バッグの会社はじめました

寄り道多め仲本千津の進んできた道

江口絵理 著

## ◇高等学校の部

## そら 宙わたる教室

文藝春秋 1,760円

伊与原新 著

## 優等生サバイバル：青春を生き抜く13の法則

評論社 1,650円

ファン・ヨンミ 作 キム・イネ 訳

## 私の職場はサバンナです！

河出書房新社 1,562円

太田ゆか 著

記入前にご確認ください

1. この応募票は応募者本人、保護者が記入してください。
2. わかりやすく楷書で記入し、作品の一番上に貼付し、右肩をとじてください。
3. 「対象図書」欄は特定するため、もれなく記入してください。審査会では対象図書を参照します。
4. 記入もれや、誤った情報は審査ができない場合がありますので、正確に記入してください。
5. 応募作品・題名・対象図書名・および応募者名・学校名・学年は、公表することがあります。ご了承のうえ、記入してください。

# 応募票

第70回  
青少年読書感想文  
全国コンクール



※提出は在籍校へお願いします

応募区分	課題読書
(○で囲んでください)	
自由読書	

## 感想文の題名

所	(ふりがな) 学 校 名	( 都道府県 立 市 区 町 村 )
属	学校所在地 ・担当者名 (電話番号は市外局番) (から記入してください)	(〒 所在地 (〒 立 市 区 町 村 ) (担当者名 (E-mail )
応募者	(ふりがな) 氏 名	( 生年月日・年齢 ※高校生のみ記入 )

# 第69回 青少年読書感想文 全国コンクール入賞作品集 考える言葉

編  
全国学校図書館協議会

内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞はじめ、各学年のコンクールを勝ち抜いた入賞作品をすべて収録。巻末に、入選者氏名一覧も掲載。

A5判・上製 予価2640円(税込)  
978-4-620-52092-6

毎日新聞出版 〒102-0074 楽問い合わせは(営業本部)TEL03-6265-6941 FAX03-6265-6984へどうぞ

応募作品と応募票に記入した情報が公表することがあります。  
すべてご同意いただいたうえで、チェック  を入れてください。

□了承します

# 学校図書館

学校図書館や子どもの読書に関する専門誌



タイムリーな教育的課題から日々の学校図書業務まで  
特集記事と多彩な連載。各地の研究・実践例も多数紹介

毎月1日発行 定価770円(本体700円)(税10%)

# 学校図書館

選書ツールとして必携の青幹紙



学校図書館・出版関連ニュース、研修会情報をいち早くお届け  
全国SLA選定図書リスト掲載。図書紹介や作家インタビューも

毎月1・15日発行 定価330円(本体300円)(税10%)

公益社団法人  
全国学校図書館協議会 〒113-0034 東京都文京区湯島3-17-1 湯島大同ビル  
TEL 03-6284-3722(代) FAX 03-6284-3725 https://www.j-sla.or.jp

# 第68回 青少年読書感想文 全国コンクール入賞作品集 参考



※第68回作品集(昨年度)

